

■ 国際ビジネス

SMFGでは、三井住友銀行の国際部門を中心に、内外の企業、金融機関、各国政府・公営企業等の、グローバルに事業展開するお客さまに対して地域特性に応じた付加価値の高いサービスの提供に努めています。

三井住友銀行は、アジア・米州・欧州の3地域を軸に、世界各地において、グループ会社や海外現地法人とも連携し、常に最先端の情報とサービスを提供できるグローバルな商業銀行を目指します。

海外ネットワークの拡充

三井住友銀行では、日系企業のお客さまへのサービス向上や、新興・成長市場へのアプローチを強化するため、海外ネットワークの充実を図っています。

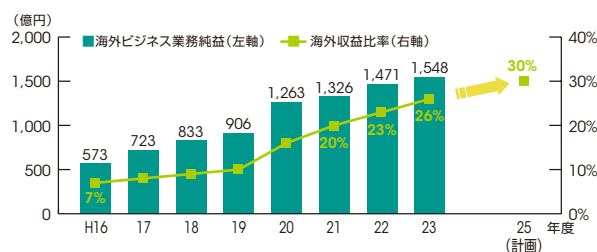
開設年月	国	開設拠点
平成23年4月	マレーシア	マレーシア三井住友銀行
平成23年4月	インド	ニューデリー駐在員事務所
平成23年5月	中国	三井住友銀行(中国)有限公司 深圳支店
平成23年9月	オランダ	欧州三井住友銀行 アムステルダム支店
平成24年2月	カンボジア	プノンペン駐在員事務所
平成24年2月	トルコ	ドバイ支店イスタンブール出張所
平成24年5月	ペルー	ニューヨーク支店リマ出張所



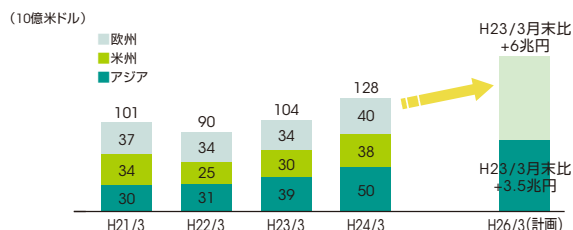
国際ビジネスの強化

三井住友銀行では、平成23年度から平成25年度までに海外収益比率の30%程度への引き上げを目標とする中期経営計画を開始し、海外業務に積極的なリソースの投入を行っています。

海外ビジネス業務純益、海外収益比率推移*1



海外貸出金残高*2



*1 内部管理ベース。三井住友銀行および海外主要子銀行の合計。平成23年度の海外収益比率は、中期経営計画前提の1ドル=85円ベース

*2 内部管理ベース(各期末換算レートにて換算)。三井住友銀行、欧州三井住友銀行および三井住友銀行(中国)の合算

新興国市場での業務拡大と、強みとするプロダクツの強化

三井住友銀行では、ニューヨークとロンドンに設けた新興国を専門に担当する営業部署や、東京本部において地場金融機関への出資・提携等を含む新興国ビジネス開拓を行う国際業務開発室が中心となり、新興国市場での業務の拡大を図っています。

また、アジアを含む新興国の成長を取り込んでいくため、三井住友銀行が従来から強みを有するインフラ関連のプロジェクトファイナンスや、トレードファイナンス、トランザクション・バンキング(キャッシュ・マネジメント・サービス等)を成長領域と位置付け、更なる強化を図っています。

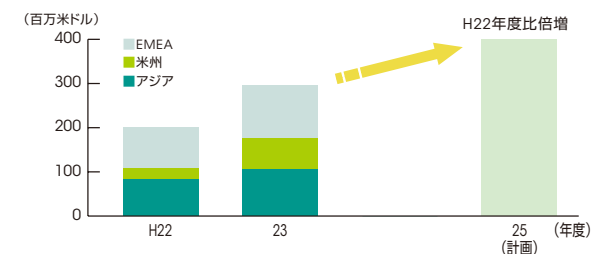
マンデーティッド・アレンジャー(平成23年)*1

	グローバル	アジア*2
シンジケートローン	9位	5位
プロジェクトファイナンス	3位	7位

*1 出所 トムソンロイター

*2 シンジケートローン：アジア(除く日本)、プロジェクトファイナンス：アジア大洋州(含む豪州および日本)

トレードファイナンス関連収益



先進的なプロダクト

顧客アンケート調査(アジア・パシフィック総合ランキング)*

キャッシュ・マネジメント・サービス	大企業	4位	邦銀中、6年連続1位	目標 アジア地域CMS 外銀トップ3
	中堅企業	4位		
	中小企業	3位		
円決済サービス	金融機関	1位	6年連続1位	

* [ASIAMONEY]誌キャッシュ・マネジメント・サービス調査H23/8月号

Topics

◆ロイヤルバンク・オブ・スコットランドグループから航空機リース事業の共同買収

平成24年6月1日、三井住友銀行、三井住友ファイナンス&リースおよび住友商事株式会社は、英国の大手金融機関であるロイヤルバンク・オブ・スコットランドグループから、同行傘下の航空機リース事業を共同買収し、「SMBC Aviation Capital」として業務を開始しました。今後増大するアジアをはじめとする新興国の航空需要を取り込み、更なる事業の拡大を図っていきます。



市場性取引ビジネス

SMFGは三井住友銀行の市場営業部門において、資金・外国為替・債券・デリバティブ等の取引を通じ、高度化・多様化するお客さまの市場性取引ニーズにお応えし、より付加価値の高いサービスの提供に努めています。

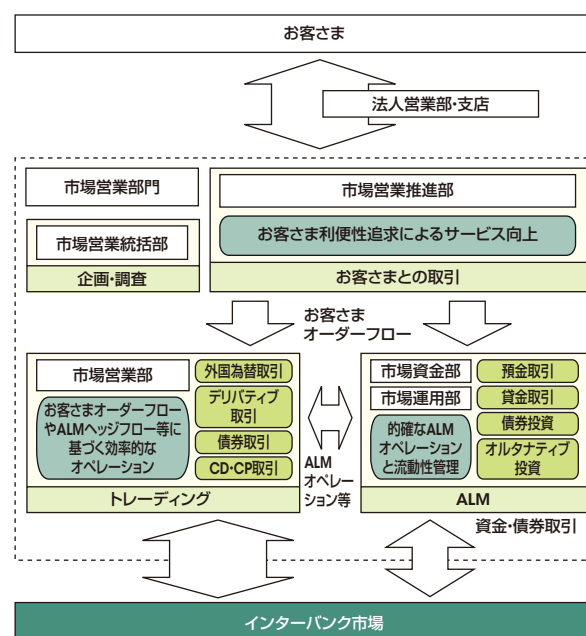
お客さまの市場性取引ニーズにあわせたソリューション提案やサービスの拡充

市場営業部門では営業店と協働し、法人のお客さまへの相場環境の変化を踏まえた各種ヘッジスキームのご提案等、お客さまの市場性取引ニーズにあわせたソリューションの提供を行っているほか、お客さまの市場性取引の利便性向上ニーズに応え、「i-Deal(インターネットを通じた為替予約等の締結システム)」の機能向上を継続的に行っています。今後も引き続き、お客さまのニーズに万全にお応えし、業界最高水準のサービスでフルサポートしていきます。

ALM・トレーディング業務

市場営業部門ではALM(アセット・ライアビリティ・マネジメント)業務を通じ、貸金等の資産、預金等の負債のバランスを総合的に調整することにより、健全な資産負債運営と安定的な収益確保に取り組んでいます。

また、トレーディング業務においては、金利、外国為替、コモディティ等、さまざまな市場に対するアプローチを通じ、収益の極大化を図っています。



Topics

◆アジア諸国を中心とした新興国通貨の取扱拡充

お客さまのニーズにお応えするべく、アジア諸国を中心とした新興国通貨の取扱拡充を進めています。また、アジア担当エコノミストによるセミナー開催や外国為替取引等にかかわる情報ツールのご提供等、お客さまへの情報発信にも取り組んでいます。

◆インターネットを通じた外国為替取引サービスの拡充

お客さまの利便性向上のため、「i-Deal(インターネットを通じた為替予約等の締結システム)」のリニューアルを実施し、平成23年5月以降、順次、機能面や操作性の大幅レベルアップを進めています。引き続きお客さまのニーズにお応えするべくサービスの向上に努めています。